

「消費生活センター」から身近な情報をお届け

若者に気をつけて欲しい 消費者トラブル②

先月号では、令和4年4月からの成年年齢引き下げに伴い、新生活を迎えた18歳・19歳の皆さんへ、「未成年者契約取消権」を行使できないことによるトラブルへの注意点をお知らせしました。

今月号では、実際にあった未成年者の契約トラブル相談(事例)をご紹介します。

○相談事例 注文した覚えのないサプリメントや化粧品が複数届いた。

○経緯 相談者の娘が、親の名前を勝手に使い注文していた。

○センターの対応 未成年の娘が保護者の同意を得ずに契約していたため、各業者へ「未成年者取消権」を申し出て解約を求めたと

ころ、一部は料金が発生したが無事にすべて解約することができた。

これは、「未成年者契約取消し」によって解約できた事例ですが、必ずしも解約できるとは限りません。

新生活が始まり、スマートフォンを持った人も多いと思います。つい使い過ぎたりに親に内緒でゲームなどの課金をしたり、高額な料金を請求されてしまったという相談も寄せられていますので、使い方を家族で十分話し合っ利用しましょう。

困ったら1人で悩まず、消費生活センターに相談しましょう。

※引き続きニセ電話詐欺など不審電話にご注意ください。



問 市民課消費生活センター ☎22-9122

「平戸よかよか体操」オリジナルCDおよびDVDを無償貸し出し中です！
また、平戸市ホームページでも動画を公開しています！

— みんないきいき元気に —

高齢者の通いの場訪問

VOL.66

平戸市では、高齢者がいつまでも元気でいられるために、身近な地区公民館などで健康体操「平戸よかよか体操」を毎週行う場の設置を推進しています。

このコーナーでは、各地区の「高齢者の通いの場」を毎月紹介しています。

問 長寿介護課高齢者支援班(地域包括支援センター) ☎22-91333



「迎参楽クラブ」

迎紐差地区では、令和2年11月から平戸よかよか体操を行う通いの場を始めました。

地区の皆さんに楽しく集える場所を提供したいという思いと、迎紐差にある「山楽峠」の名称にちなんで「迎参楽クラブ」と名付けました。

平均年齢79歳、参加者6人程度で毎週火曜日に活動しています。体操以外にも、手指の運動や頭の体操など、歌に合わせて体を動かしています。レクリエーションで使う道具は手作りしており、和気あいあいとした雰囲気の中、交流を続けています。

平戸とパコ

vol.5

自転車王国の オランダ

自転車の台数が総人口より多いオランダ。山のないパンケーキのように平坦な地形のオランダでは、自転車は最適な交通手段です。

僕は中高生のころ、自宅から8キロメートル離れたいる学校へ、どんな天気であっても、毎日自転車を通って行きました。雨が降ると、自転車を漕ぎながら傘を差せないで、ビショビショになったまま教室に入ることも珍しくありませんでした。そのような場合、オランダ人は「体は砂糖でできていないから溶けるわけもない」と言っていて、こらえることがよくあります。

自転車に乗ることはストレス発散になるので、バスや車より、自転車でいきたい欲望



平戸長崎オランダ街道を自転車で走るパコ(キルステン・フロート作)



国際交流員
パコ・セクレーブ
(オランダ出身)

を、いつも強く抱いています。

現在も毎日、「ママチャリ」で通勤していますが、勾配がきつくて、距離も近すぎるので、少し不満です。

そこで先日、「ママチャリ」で3日間かけて、平戸市から長崎市の出島まで、111キロメートル走りました。長丁場の道中で、自分のオランダ人らしさを強く感じました。とはいえ、長崎県がもう少し平らだったらいいのにな……

問 文化交流課交流推進班 ☎22-9143

Interview

迎参楽クラブ

代表
そのだ ともこ
園田 智子さん
(迎紐差町)



新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、体を動かす機会が減っていますが、皆さんの健康づくりに少しでも役立つよう、参加者の意見を取り入れつつ取り組んでいます。活動休止期間中は、お互いの状況を電話で確認したり、再開へ向けての計画などを話し合っていました。

また迎紐差地区は、高齢でも働いていて参加が難しい人が多いので、少しでも参加が増えるよう工夫していきたいと考えています。

「毎回楽しみで、ワクワクした気持ちで参加できる」という嬉しい言葉もいただき、さらに笑顔いっぱいの活動を計画したいと思います。

活動日/毎週火曜日

午後1時30分～午後4時ごろ

活動場所/迎紐差公民館

開催地区/迎紐差

代表/園田 智子

